

## 2023 年度「刑事司法ソーシャルワーク入門研修」開催案内

目的：刑法犯により検挙された者のうち再犯者の割合は平成9年以降増加を続けていましたが、再犯防止推進計画に基づく国及び地方公共団体の施策の実施により、令和3年には48.6%と、わずかながら再犯者の割合が前年度よりも低くなりました。今後ますます地域における取組が期待される分野です。

非行や犯罪の背景には様々な問題が潜んでおり、社会復帰に当たっての生活環境の整備にはソーシャルワークの力が求められています。刑事司法領域においては公的機関等に社会福祉士が配置され、社会復帰のための支援が行われていますが、地域社会では、罪を犯した人を受け入れる取組に関係する人材は十分とは言えず、(公社)東京社会福祉士会は司法福祉委員会を中心にこの課題に関わってきました。

この研修は、刑事司法領域における社会復帰の支援活動である刑事司法ソーシャルワークに必要な法制度や支援、東京都の再犯防止の動き等の基本的な知識と、被害者支援に関わる活動を、社会福祉士及び関係する方々に知っていただくための入門編として企画しました。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時：2023年9月10日(日) 午前10時から午後4時30分まで

会場：オンライン(オンライン会議アプリ Zoom を使用します。)

オンラインでの参加が難しい方には、先着8名に限り、会場(豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル7階中会議室)参加いただけます。

内容(講師敬称略)

時間		科目 / 内容	講師
10:00～ 10:05	5分	開会挨拶・趣旨説明	東京社会福祉士会司法福祉委員会 委員長 小林良子
10:05～ 11:35	90分	刑事司法と福祉	東洋大学福祉社会デザイン学部 准教授 戸井宏紀
11:45～ 12:15	30分	東京都再犯防止推進計画について	東京都生活文化スポーツ局都民安全推進部 共生社会担当課長 宮澤夏樹
13:15～ 14:45	90分	刑事司法の基礎知識	第二東京弁護士会 弁護士 阿部通子
14:55～ 15:40	45分	犯罪被害者への支援	(公社)被害者支援都民センター 犯罪被害相談員 石井涼子
15:50～ 16:30	40分	刑事司法ソーシャルワーク活動	刑事司法ソーシャルワーカー 栗原稔
16:30		閉会挨拶	東京社会福祉士会司法福祉委員会 委員長 小林良子

対象：社会福祉士、保護観察官、保護司、矯正等の関係者、一般市民、学生等。立場や職種は問いません。

定員：200人(2023年9月1日(金)申込締切)

受講料：東京社会福祉士会の会員、学生-3000円、他の道府県社会福祉士会の会員-4000円、一般-5000円  
(申込者には受講料振込のご案内をメールで連絡します。受講料の振込をもって正式な受付となります。)

主催・問合せ先：公益社団法人 東京社会福祉士会(豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル5階)

TEL. 03-5944-8466 FAX. 03-6907-0512

司法福祉委員会事務局 E-mail: info.tcsw.shihoufukushi@gmail.com



申込方法：下記のURL又は右のQRコードからお申し込みください。

<https://kokc.jp/e/f8e8907767726827c62adc2252284253/>